

## 令和5年度 神戸市政策会議 概要

開催日時	2023年9月5日（火）10時30分～11時10分
出席者	市長、副市長、市長室長、企画調整局長、企画調整局副局長、企画調整局政策課長、行財政局長、行財政局財務課長、福祉局長、福祉局副局長、福祉局政策課長、福祉局くらし支援課長、福祉局介護保険課課長（介護予防担当）
議 題	だれひとり取り残すことのない神戸
提案概要	<p>○困りごとを抱えた人のいるそれぞれの分野に対して、さまざまな施策を展開し、「だれひとり取り残すことのない神戸」を実現できるよう、</p> <p>＜生活困窮者への支援＞</p> <p>＜持続可能な介護保険事業の推進＞</p> <p>＜障害者の8050問題の課題解決に向けて＞</p> <p>の3項目から下記について提案。</p> <p>＜生活困窮者への支援＞</p> <p>①支援の網を広げる取り組み</p> <p>庁内関係部署やNPO 法人と連携したアウトリーチによる相談支援の強化を行うとともに、くらし支援窓口での伴走型・自立支援型支援により、早期の自立に繋げていく。</p> <p>②若者に対する支援の拡大</p> <p>中高生の学習機会の確保を図るとともに、困窮若者の就労自立支援策として、生活拠点を提供し、就労自立を目指した支援を行う。</p> <p>＜持続可能な介護保険事業の推進＞</p> <p>①介護サービス基盤の整備</p> <p>介護人材確保に向け、介護支援専門員の定着支援や職場環境整備、外国人介護人材の活用に取り組む。また、介護保険施設の計画的修繕を支援。</p> <p>②介護・フレイル予防の推進</p> <p>農作業を通じた介護予防、つながりづくりやフレイル改善通所サービスの拡大に取り組む。</p>

	<p>&lt;障害者の 8050 問題の課題解決に向けて&gt;</p> <p>障害のある子の世話を親が行い生活を維持してきたが、親の高齢化により、子の支援をすることが困難となる「障害者の 8050 問題」に対応する施策を提案。</p> <p>①相談支援体制の強化 相談支援専門員の人材確保、定着促進や障害児における計画相談支援の促進に引き続き取り組む。</p> <p>②親なき後の住まい確保 不足している都市部のグループホームや重度障害者向けグループホームの整備を促進する。</p>
<p><b>会議結果</b> (主な意見 等を含む)</p>	<p>全体の方向性については了。県や国、従来の市の実施している事業の重複に注意しつつ、費用対効果や施策のボリューム感も考慮し、次年度予算の編成に向けて、実施する施策については引き続き検討を行う。</p> <p>・福祉局の支援対象者は生活困窮者、高齢者、障害者など何らかの困りごとを抱えている人たちであり、それぞれの分野で支援から取り残される人がいないよう、施策を展開していく必要がある。</p>